

報道関係 各位

2023年10月6日

住友不動産株式会社
住友不動産販売株式会社

家族そろって楽しめる
『第116回クリスマスステップコンサート』
(大阪公演)

1,700名様を無料ご招待!

—千住真理子氏のヴァイオリン&森麻季氏の美声による名曲の数々—

パーソナリティ&ヴァイオリン:千住真理子
指揮:円光寺雅彦 / ソプラノ:森麻季
管弦楽:大阪フィルハーモニー交響楽団 / 司会:好本恵

- 開催日時: 12月15日(金) 18:50開演
- 会場: ザ・シンフォニーホール(大阪市北区)
- 応募締切: 11月10日(金) 17:00
- 主催: 住友不動産株式会社、住友不動産販売株式会社

住友不動産グループは、家族そろって楽しめるコンサート『第116回クリスマスステップコンサート』(大阪公演)を、12月15日(金)にザ・シンフォニーホール(大阪市北区)で開催し、1,700名様を無料ご招待します。

本公演は、“芸術・文化に触れ合う機会の創出”を目的に、本格的なクラシックコンサートを誰もが一緒に楽しむことができるよう、全席無料でご招待するクラシックコンサートです。当社グループは、社会貢献活動の一環として、今後も様々な文化・芸術活動の支援・発信を通じて、より一層、サステナブルな社会の実現に貢献してまいります。

■千住真理子氏のヴァイオリン&森麻季氏の美声による名曲を披露

『第116回クリスマスステップコンサート』(大阪公演)では、パーソナリティ&ヴァイオリンの千住真理子氏をソリストに「ヴァイオリン協奏曲 第1楽章」(チャイコフスキー)、ソプラノの森麻季氏を迎えて歌劇「ファウスト」から“宝石の歌”(グノー)やNHKドラマ「坂の上の雲」の主題歌「STAND ALONE」(久石譲)、両氏の共演による「アメイジング・グレイス」などを披露します。

加えて、「アルルの女」第1組曲から“カリヨン”(ビゼー)や「ポレロ」(ラヴェル)、クリスマスにちなんだ楽曲など充実のプログラムを、指揮は円光寺雅彦氏、管弦楽は大阪フィルハーモニー交響楽団の演奏でお楽しみいただけます。

■指揮を体験できるコーナーも

会場のお子様をはじめとしたお客様がオーケストラの指揮に挑戦する本コンサートの人気企画「指揮者体験コーナー」も実施。今回の曲目は、歌劇「天国と地獄」から序曲(オッフェンバック)です。



『第116回クリスマスステップコンサート』(大阪公演) 開催概要

開催日時	2023年12月15日(金) 開演 18:50 (開場 18:00、終演予定 20:50)
会場	ザ・シンフォニーホール 〒531-8501 大阪市北区大淀南2-3-3
出演者	千住真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン)、円光寺雅彦(指揮)、森麻季(ソプラノ)、 大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽)、好本恵(司会)
入場	無料 (全席)
曲目予定	ビゼー／「アルルの女」第1組曲から“カリヨン” アンダーソン／そりすべり グノー／歌劇「ファウスト」から“宝石の歌” ドヴォルザーク／歌劇「ルサルカ」から“月に寄せる歌” チャイコフスキー／ヴァイオリン協奏曲 第1楽章 オッフェンバック／歌劇「天国と地獄」から序曲 久石譲／STAND ALONE アメイジング・グレイス トーマ&ウェルズ／ザ・クリスマスソング ラヴェル／ボレロ 他 ※曲目、曲順は都合により変更される場合があります。予めご了承ください。

応募概要

応募方法	「住友不動産のホームページ」からご応募ください。 https://www.sumitomo-rd.co.jp/step_concert/osaka/ ※1口で、5名様までご応募いただけます。 ※未就学児のお子様のご同伴ご入場はご遠慮願います。 ※郵便ハガキでの応募は受け付けておりません。
応募締切	2023年11月10日(金) 17:00
ご招待数	1,700名様(無料ご招待)
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・応募多数の場合は抽選となります。 ・当選の発表は、座席指定券の発送をもってかえさせていただきます。 ・座席指定券は、開催日2週間前の発送を予定しています。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・当選した座席指定券の営利目的の転売は禁止します。 ・応募の際にお預かりする個人情報、応募者の管理、抽選、当選者への座席指定券発送の目的のみに使用いたします。 ・やむを得ない事情により公演が中止になる場合もございます。 変更等の情報は、上記ホームページで随時掲載いたしますのでご確認ください。



©Kiyotaka Saito
(SCOPE)

◆千住 真理子(パーソナリティ&ヴァイオリン) / *Mariko Senju*

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。パガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2020年は近年発見されたイザイの未完のソナタを新たに録音し、その楽曲を加えたイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」(完全版)を再リリース。春には「ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.2」をリリースした。またデビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を行う。2021年「蛍の光〜ピースフル・メロディ」を、2022年9月には「ポエジー」をリリース。2023年公開、山田洋次監督作品「こんにちは、母さん」の音楽を兄の千住明が担当し、テーマ曲を演奏して話題になる。コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)、母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)など多数。ウェブサイト <https://marikosenju.com/>



©K.Miura

◆円光寺 雅彦(指揮) / *Masahiko Enkaji*

桐朋学園大学指揮科卒業。指揮を斎藤秀雄氏、ピアノを井口愛子氏に師事。1980年ウィーン国立音楽大学に留学しオトマール・スウィトナー氏に師事。これまでに東京フィル指揮者、仙台フィル常任指揮者、札幌交響楽団正指揮者、名古屋フィル正指揮者などを務めてきた。ほとんどの国内オーケストラ、海外ではプラハ交響楽団、BBCウェールズ交響楽団、ベルゲン・フィル、フランス・ブルターニュ管弦楽団に客演し、深い音楽性と的確な指揮で多くの聴衆を魅了。テレビ等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。



©Yuji Hori

◆森 麻季(ソプラノ) / *Maki Mori*

東京藝術大学、同大学院独唱専攻、文化庁オペラ研修所修了。プラシド・ドミンゴ世界オペラコンクール等多数の国内外コンクールに入賞。ワシントン・ナショナル・オペラでドミンゴ、アラニーヤ、オブラストワ等と共演。ルイーゼ指揮ドレスデン国立歌劇場、ノセダ指揮トリノ国立歌劇場でフリットリやアルヴァレスと共演し国際的評価を得る。2015年佐渡裕プロデュースオペラ「椿姫」、2017年鈴木優人プロデュースオペラ「ポップアの戴冠」のタイトルロール、2020年「リナルド」のアルミレーナは好評を博す。今夏BBCプロムスにデビュー。日本を代表するオペラ歌手として常に注目をあびる。安宅賞、ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞等受賞。



©飯島隆

◆大阪フィルハーモニー交響楽団(管弦楽) / *Osaka Philharmonic Orchestra*

1947年、朝比奈隆を中心に「関西交響楽団」という名称で発足、1960年に改称。創立から2001年までの55年間朝比奈隆が音楽総監督・常任指揮者を務め、大阪フィルは個性と魅力溢れるオーケストラとして親しまれてきた。大植英次音楽監督時代には、「星空コンサート」「大阪クラシック」といった大型プロジェクトで注目を集め、2014～2016シーズンは井上道義を首席指揮者に迎え、「シヨスタコーヴィチ／交響曲第4番」「交響曲第7番」「交響曲第11番」の録音が相次いでリリースされる等、高い評価を得た。2018年4月、尾高忠明が音楽監督に就任。現在、フェスティバルホール(大阪・中之島)を中心に全国各地で演奏活動を展開している。2022年、創立75周年を迎えた。



◆好本 恵(司会) / *Megumi Yoshimoto*

元NHKアナウンサー、十文字学園女子大学教授、NHK文化センター講師。「きょうの料理」「すくすく赤ちゃん」「NHK俳壇」などを長く担当。現在はNHK番組「TVシンポジウム」などのコーディネーターの他、コンサート、式典の司会を務めることも多い。著書に「話しことばの花束」(リヨン社)「声の文化を楽しむ～朗読のすすめ」(日外アソシエーツ)などがある。

■ ステップコンサートとは

「ステップコンサート」は、住友不動産グループの社会貢献活動の一環として、1987年の第1回開催以来、30年超の歴史を誇るコンサートです。“家族そろって楽しめるコンサート”をテーマに、毎回国内外で活躍の指揮者や演奏家、オーケストラを迎え、これまでに多くのお客様を無料でご招待。児童福祉向上のために特に優れたコンサートであるとの評価から、1996年より「厚生労働省 社会保障審議会特別推薦 児童福祉文化財」に指定されています。



『第112回クリスマスステップコンサート』(大阪公演)の様子

『第113回クリスマスステップコンサート』(東京公演)の様子

■ 介助犬育成のための募金活動

当日は、介助犬育成のための募金箱を会場に設置します。「ステップコンサート」では、1995年1月17日に起きた阪神・淡路大震災から義援金活動を始め、2004年以降は、社会福祉活動のため「介助犬の育成」に少しでもお役に立ちたいと会場で募金を行っています。皆様より寄せられた募金は、社会福祉法人日本介助犬協会へ寄託し、介助犬育成のための活動に活用します。



介助犬のイメージ写真
(提供:社会福祉法人日本介助犬協会)

※本リリースに関する取り組みは、以下のSDGs目標に貢献しています。



目標3 すべての人に健康と福祉を
目標4 質の高い教育をみんなに
目標17 パートナーシップで目標を達成しよう

当社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

<弊社のESG、SDGsに関する取り組み>

<https://www.sumitomo-rd.co.jp/sustainability/sdgs.html>

<本件に関する一般のお客様からのお問合せ先>

住友不動産グループ ステップコンサート事務局(株式会社NHKプロモーション内)

TEL:03-6804-7870(平日:11:00~17:00)

<本件に関する報道関係者お問い合わせ先>

住友不動産株式会社 広報部 TEL:03-3346-1042

PR事務局(株式会社SYNCA) 担当:久保、大柳 press@syncagr.com